

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
83	明星大学	マイノリティ論	加藤 めぐみ 人文学部 教授	2	前期	金	15	16:25～17:55	明星大学 日野キャンパス	若干名

【到達目標】

- 1) マイノリティとは何か、誰をさすのか、どのように作られるのか、自分の考えを述べることができる
 - 2) マイノリティを包摂する社会とは何か意見を持ち、それを論理的に述べることができる。
- これにより、DP10 に示したような、「課題を明確に把握し、それを共有させる力」を育むことができる。

【授業の概要】

毎回講義を中心とするが、最終回は有志の発表を行う。ゲストスピーカーも招聘する予定であり、先方の都合や内容によって上記の予定が入れ替わったり変更したりする可能性があるが、その際には通知する。授業で配布する書籍・映像の参考資料を積極的に参照することが求められる。それも含め、授業の予習・復習にはそれぞれ1時間必要とされる。

【授業内容】

- | | |
|----------------------------|---------------------------|
| 1. はじめに:マイノリティとは | 9. 難民当事者の語り(ゲストスピーカー予定) |
| 2. 性の多様性について | 10. マイノリティとしての日本人 1:ヒバクシャ |
| 3. マイノリティとしての移民 1:労働力?生活者? | 11. マイノリティとしての日本人 2:捕鯨問題 |
| 4. マイノリティとしての移民 2:差別の問題 | 12. マイノリティと表象 |
| 5. カースト制度について(ゲストスピーカー予定) | 13. 授業内課題 |
| 6. マイノリティとしての先住民 | 14. 学生の発表 |
| 7. マイノリティとしての難民 1:背景と現状 | 15. 授業のまとめ |
| 8. マイノリティとしての難民 2:包摂に向けて | |

【成績評価方法】

課題 60%、及び授業内で課すリアクション・ペーパーなど授業への取り組み 40%(人数によっては毎回のリアクション・ペーパーの総合点を評価にする場合もある。)

【教科書、参考書、教材等】

毎回レジュメを配布する。授業当初に書籍・映像の参考資料一覧を配布する。

※ この授業は、4/10(金)が初回です。